

山名	年	山域	登山隊名	記録タイトル	執筆者	翻訳者	掲載号	
アンナプルナ I (Annapurna I /8,091m)	1984年	Annapurna	群馬冬期アンナプルナ I 峰/ Annapurna I south face winter登山隊	「冬期アンナプルナ南壁 84～85年群馬県山岳連盟隊の記録」	八木原 啓明		161号	
アンナプルナ I (Annapurna I /8,092m)	1984年	Annapurna	群馬冬期アンナプルナ I 峰/ Annapurna I south face winter登山隊	「冬期アンナプルナ南壁への道 群馬モンロー主義にみる」	八木原 啓明		198号	
アピ(Api/7,132m)	2001年	Api-Saipal	チーム・アピ・2001	「祖母の乳房に抱かれて 聖なる西の地に聳える山「アピ」登山の記録」	野沢井 歩		364号	
ビッグ・ホワイト・ピーク(Big White Peak/7,083m)	1982年	Jugal-Langtang	東海大学・ネパール合同登山隊1982年	「ビッグ・ホワイト・ピーク登頂(Big White Peak /7,083m)」			131号	
バルンツェ(Baruntse/7,129m)	1999年	Khumbu	KFバルンツェ登山隊	「バルンツェ(Baruntse /7,129m)登頂記」	林 雅樹		353号	
チャンラ(Changla/6,715m)	1983年	Api-Saipal	北西ネパール女子学術登山隊	「北西ネパール・チャンラ(Changla/6,715m)への道」	内田 昌子		143号	編注→ネパール当局の許可峰チャンラ(6563m)では無く、ハイエスト。
チュルー・イースト(Chulu East/6,584m)	2000年	Annapurna	日本勤労者山岳連盟高所登山学校隊2000	「チュルー・イースト日本隊初登頂」	近藤 和美		356号	
ドルジェ・ラクパ(Dorje Lhakpa/6,989m)	1981年	Jugal-Langtang	法政大学・ネパール合同ドルジェ・ラクパ登山隊	「ドルジェ・ラクパ(DORJE LAKPA 6989m)」	片岡 邦夫		125号	
ダウラギリ I (Dhaulagiri/8,167m)	1993年	Dhaulagiri	横浜ダウラギリ I 峰登山隊1993年	「ダウラギリ登頂1993年秋の記録」	今村 裕隆		272号	
ダウラギリ I (Dhaulagiri/8,168m)	1993年	Dhaulagiri	横浜ダウラギリ I 峰登山隊1994年→1993?	「登頂記」	野沢井 歩		272号	
エベレスト(Everest/8,848m)	1980年	Khumbu	ポーランド隊	「エヴェレスト冬期初登頂/ Everest winter冬期8,000m峰の幕開け(歴史の証言)」	Kazimierz Robak		213号	「Indian Mountaineer」Vol.6,Autumn 1980より
エベレスト(Everest/8,849m)	1980年	Khumbu	ポーランド隊	「クレージーな遠征1980 エベレスト/ Everest winter 冬期初登頂25周年記念」		三森 茂充	405号	
エベレスト(Everest/8,848m)	1988年	Khumbu	エベレスト登頂35周年記念遠征隊	「禁じられた岩壁 エヴェレスト東壁/ Everest east face新ルートの記録1988年」	エドワード・ウェブスター/Edward Webster	文蔵 晴子	219号	「VERTICAL」No.19より
エベレスト(Everest/8,849m)	1991年	Khumbu	群馬県冬期サガルマータ南西壁/Sagarmatha south west face winter登山隊1991-92	「烈風の咆哮」	尾形 好雄		247号	
エベレスト(Everest/8,850m)	1993年	Khumbu	インド・ネパール女性合同エベレスト隊1993	「エベレスト/ Everest初登頂40周年 インド・ネパール女性合同隊 1993春」		寺沢 玲子	262号	
エベレスト(Everest/8,851m)	1993年	Khumbu	韓国隊	「エベレスト/ Everest初登頂40周年 もう一つのエベレスト チョモランマ・トラバース/Chomolangma traverse」		金 保國	262号	
エベレスト(Everest/8,852m)	1993年	Khumbu	群馬県冬期サガルマータ南西壁/ Sagarmatha south west face winter登山隊1993-94	「再び冬のサガルマータ南西壁へ その1 ベースキャンプに向けて」 「再び冬のサガルマータ南西壁へ その2 冬季南西壁登攀」 「再び冬のサガルマータ南西壁へ その3 冬の気象」	尾形 好雄		270～ 272号	
エベレスト(Everest/8,853m)	1993年	Khumbu	群馬県冬期サガルマータ南西壁/ Sagarmatha south west face winter登山隊1993-94	「ハット・トリックの記録」	田辺 治		276号	
ヒムルン・ヒマール(Himlung Himal/7,126m)	1983年	Annapurna	弘前大学体育会山岳部合同遠征隊	「ヒムルン・ヒマール初登頂HIMLUNG HIMAL(7,126m)1983」	堀 弘		149号	
ヒムルン・ヒマール(Himlung Himal/7,126m)	2003年	Annapurna	チーム・ベリヒマール2003	「ヒムルン・ヒマール(Himlung Himal/7,126m)登山と事故の記録」			388号	
カングレー(Kang Guru/7,010m)	1981年	Annapurna	岳友会ライブ&マウント	「カングレー登頂KANGGURU 7010m」	杉田 浩康		123号	編注→ネパール当局発表・地図では6981mとなっている。

カンチェンジュンガ(Kangchenjunga/8,586m)	1985年	Kangchenjunga	ポーランド隊	「カンチェンジュンガ冬期初登頂/Kangchenjunga winter冬期8,000m峰登山(歴史の証言)」	ANDRZE MACHNIK	文蔵 晴子	214号	
マカルー(Makalu/8,463m)	1986年	Khumbu	日本冬期マカルー登山隊	「マカルー散退記-1986年冬の記録-」	斉藤 安平		186号	
マナスル(Manaslu/8,163m)	1985年	Manaslu	日本冬期マナスル登山隊	「二人だけの冬のマナスル1985年冬期ヒマラヤの記録」	斉藤 安平		175号	
マナスル(Manaslu/8,164m)	1976年	Manaslu	1976イラン・日本合同登山隊	「マナスル通信1976イラン・日本合同登山隊」	清水 澄		62号	
ヌプツェ東峰(Nuptse East/7,804m)	1999年	Khumbu	ロシア隊	「ヌプツェ東峰(Nuptse East/7,804m)初登頂」			388号	
オンミ・カンリ(Ohnmi Kangri/7,028m)	1982年	Kangchenjunga	東京都庁山岳部・ネパール合同登山隊	「オンミ・カンリ初登頂ONMI KANGRI 7028m」	鈴木 好則		130号	編注→ネパール当局発表・地図では6829mとなっている。
プモ・リ(Pumo Ri/7,161m)	1994年	Khumbu	1994バーバリアン・クラブ プモ・リ登山隊	「地上最高の山 "プモ・リ"を登る」	野沢井 歩		281号	
サイパル(Saipal/7,031m)	1998年	Api-Saipal	チーム・サイパル '98	「西ネパールの白き城壁 サイパル(Saipal /7,031m)北面の記録」	野沢井 歩		327号	
踏査記録								
ダウラギリ ミャグディ・コーラ/Dhaulagiri Myagdi Khola	1972年	Dhaulagiri		「ダウラギリからジユラ1972年ブレ・モンスーンの記録」	米山 利雄		26号	
チリメ・コーラ/Chilime Khola	1972年	Ganesh		「チリメ・コーラ源頭とゴザインクンド、トレッキング 1972年3月の記録」	岩水 竜峰		28号	
ゴザイン・クンド/Gosainkund	1976年	Jugal-Langtang		「ゴザインクンド・トレッキング 1976.12.26~1977.1.8の記録」	五十嵐 利信		72号	